

# 週間漁海況情報 2023年第31号

令和5年8月1日発行

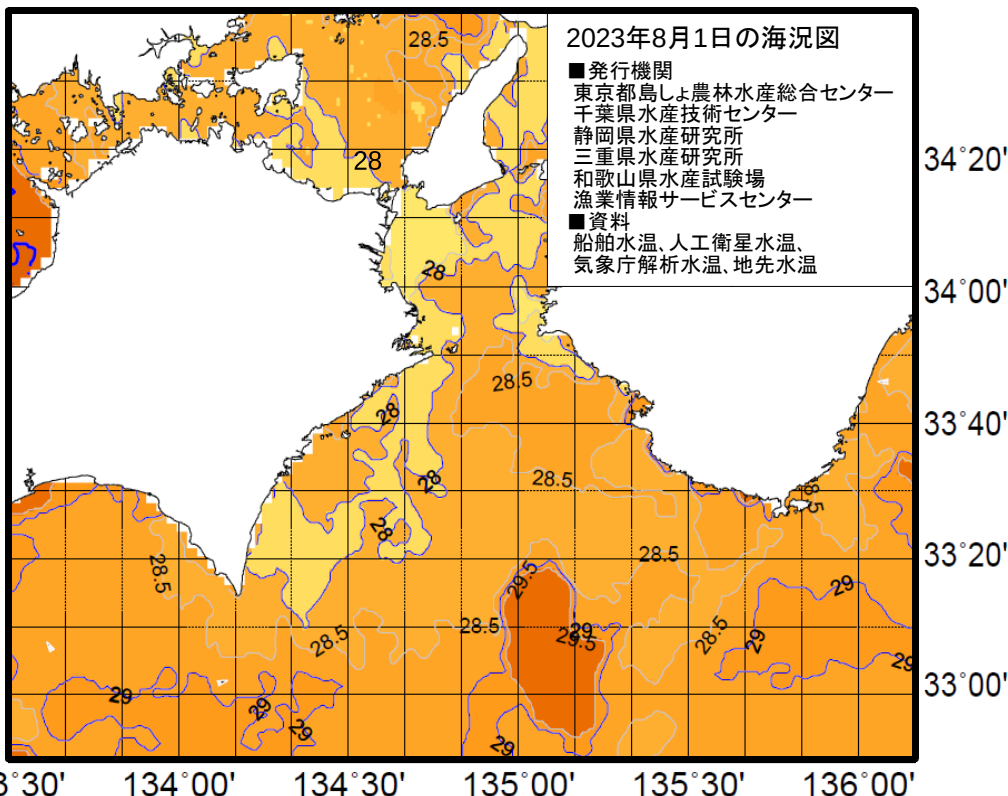
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖53マイル付近、潮岬沖113マイル付近を流れ、室戸で「離岸」、潮岬で「著しく離岸」している。今後も、黒潮は室戸岬に近づき、黒潮本流からの暖水も近づくと予測されている。

黒潮の表面水温は29℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘、紀伊水道は27℃台、海部沿岸は27～28℃台となっている。

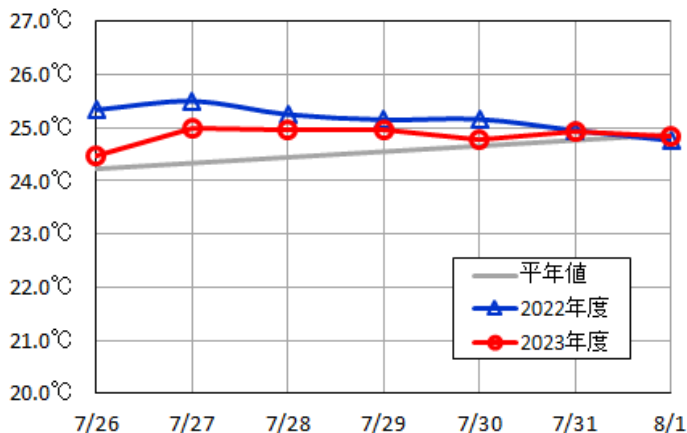


※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)  
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~  
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~  
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。  
 直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

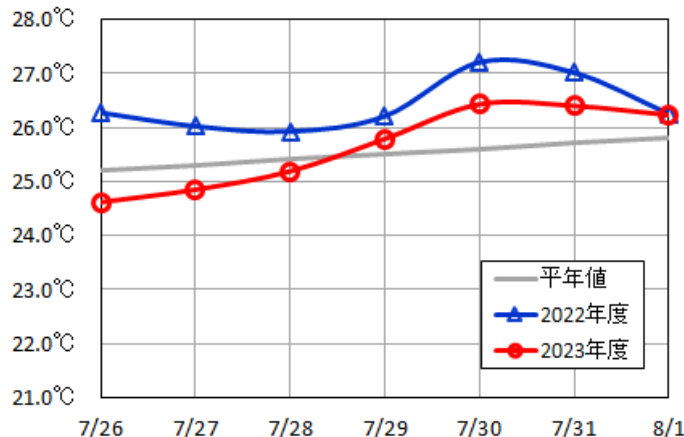
### 2. 地先水温(7月26日~8月1日)

鳴門地区の水温は、24.4~24.9℃で「やや高め」から「平年並み」、浅川地区は、24.6~26.4℃で「平年並み」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は-0.1~1.6℃で、先週と比べて広がった。

#### 鳴門地区



#### 浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(鳴門)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

### 3. 週間予報(8月2日~8月8日)

黒潮は、室戸岬沖は「離岸」、潮岬沖は「著しく離岸」で推移する見込み。  
 地先水温は、鳴門地区、浅川地区ともに「平年並み」で推移する見込み。

**漁況** (7月24日～7月30日)

**1. 紀伊水道 (標本漁協：5)**

船びき網では、シラスが減って23.6ト水揚げされた。

釣りでは、マアジが大きく増えて特大主体に0.3ト水揚げされた。

延縄では、ハモが中主体に9.1ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが大きく増えて豆あじ主体に0.8ト、イサキが増えて0.5ト、カンパチが減って大主体に0.3ト、ブリが減ってめじろ級主体に0.2ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが中主体に7.3ト、えそ類が増えて0.6ト水揚げされた。

**2. 海部沿岸 (標本漁協：4)**

延縄では、ハモが大きく増えて1.5ト、キダイが増えて大主体に0.8ト、アカムツが大きく増えて0.6ト、あまだい類が0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、ウルメイワシが減って1.1ト、マルソウダが0.3ト、かます類が大きく増えて0.2ト水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が0.20 トン以上のものを抜粋)**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり(kg)	銘柄	前週比※
紀伊水道	船びき網	75	シラス	23,625	315		↘
	釣り	12	マアジ	261	22	特大主体	↗↗
	延縄	90	ハモ	9,099	101	中主体	→
	小型定置網	24	マアジ	812	34	豆あじ主体	↗↗
		19	イサキ	491	26		↗
		11	カンパチ	288	26	大主体	↘
		13	ブリ	235	18	めじろ級主体	↘
	底びき網	48	ハモ	7,299	152	中主体	→
		43	えそ類	620	14		↗
海部沿岸	延縄	11	ハモ	1,499	136		↗↗
		25	キダイ	820	33	大主体	↗
		37	アカムツ	628	17		↗↗
		28	あまだい類	318	11		→
	小型定置網	9	ウルメイワシ	1,056	117		↘
		15	マルソウダ	293	20		→
		11	かます類	227	21		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘